

野菜づくり

7月7日、14日(木)



トウモロコシ、ナス、ミニトマト、ピーマン、ししとう、夏野菜を収穫しました。採れた野菜はエコ料理を習ったり、一部を、ほ場近くの福祉事業所へ寄付しました。

7日には学長の視察を受け一緒に収穫しました。また、インターンシップで訪れた杜若高校生も野菜づくり作業を体験しました。



・市長さんが現地で学ぶ姿、こんな暑さの中訪れるなんて驚きました。

・ナスの整枝がなかなか理解できなくて悩みます。ミニトマトが鈴なりに実っていてうれしくなりました。思わず笑みがこぼれました。追肥には注意。

・ナスの剪定がいまいちよく分からない。トウモロコシの収穫、うれしい。家で味わってみると、とても甘くておいしかった。

・トウモロコシの播種、ついこの間と思っていたが、3か月余りで立派なトウモロコシの収穫に驚いている。甘くておいしいトウモロコシに感謝。

・ナスの整枝、繰り返し指導ありがたい。覚えた？家のナスは、まだうまくやれない。

・自分の作ったスイートコーンは、早く採り過ぎたり遅くなったりすることがよくあったので、今日は収穫時の見極め方を教えて頂いたので参考になった。

・雨のお陰で、トマト、ナスは多くのしっかりと実をつけ、さつまいもも順調に育っており、自然の恵みのありがたさを感じる作業でした。(学生)



エコ料理

7月21日(木)



大久保淑子先生

種子田雅子先生

～自分たちで育てた夏野菜を使ったエコ料理～を学びました。



・自分たちの育てた野菜を収穫し、自ら調理して食べるといった、アカデミーならではの醍醐味を味わうことが出来、大変満足した。

・他の班の方とグループになり、コミュニケーションが取れて楽しかった。育てた野菜の献立は、いろいろなレシピを学ぶことが出来、野菜とともに、レシピ、作り方までお裾分けできて、喜ばれ、うれしい講座です。

・いつもやっているとはいえ女性陣の手際の良さには完敗。定年後、家事は当たり前の時代、自分も「今日の夕飯は俺が作ってやるよ」とカッコイイ言葉を妻に発してみたいものだ。要は自助努力とやる気あるのみかな(笑)。(学生)



観葉植物

環境園芸学科 2022. 7月

7月28日(木)

爽やか インドア・グリーン
～観葉植物の種類と楽しみ方～



梶田 靖 先生

ドラセナ、デフェンバキア、アンズリウム、ポトス、トラディスカンチアの寄せ植え、サンスベリアの挿し木 ほか

観葉植物は置く場所によって、それぞれ違うムードを醸し出します。一つのものを一か所に長く置いて鑑賞するよりも、2～3種類を交互に飾って楽しみましょう。



8月の講座はお休みです。
9月のほ場では秋冬野菜の植え付けが始まります。
花の講座では豊田市駅ペデストリアンデッキを飾るハンギングバスケットを作ります。環境学習では野田味噌商店を訪れ味噌蔵を見学します。